

和気町教育委員会

【開催年月日】 令和3年4月28日（水）

【召集の場所】 佐伯庁舎 町民室
午後2時開会

【出席者】 教育長 徳永 昭伸
委 員 齊木 孝
委 員 安藤 知春
委 員 國友 道一
委 員 有正 省三

【事務局出席者】 万代教育次長・鈴木社会教育課長・國定学校教育課長

【付議した議案】

承認第 3 号 専決処分の承認を求めることについて (P2～14)
承認第 4 号 専決処分の承認を求めることについて (P15～16)
議案第 12 号 和気町子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の制定
について (P17～19)
報告第 4 号 異物混入について (P20)
報告第 5 号 職員のコロナウイルス感染について (P21～22)

【その他】

- ・令和3年度和気町教育委員会開催日程について (P23)
- ・新型コロナウイルス感染症対策について (P24～29)
- ・子育てふれあいセンターの跡地利用について (P30～31)
- ・長寿命化計画について (別冊)
- ・その他

審議の記録(一部要約)

開会時刻 午後2時開会

徳永教育長 開会挨拶につづき、議事録署名委員に國友委員と有正委員を指名した。
3月31日以降の教育長諸般報告を行った。

【議事】

徳永教育長 承認第3号「専決処分の承認を求めることについて」事務局に説明を求めた。

万代教育次長 和気町教育委員会事務局事務決裁規程の一部を改正する規程の専決処分について、課長決裁金額の上限額を20万円から50万円に引上げる改正内容と令和3年4月1日から施行するための専決理由について説明した。

徳永教育長 説明について意見・質問を求めたが特になく、全会一致で承認を得た。
次に、承認第4号「専決処分の承認を求めることについて」事務局に説明を求めた。

國定学校教育課長 区域外就学の承認について専決理由を含め説明した。

徳永教育長 説明について意見・質問を求めたが特になく、全会一致で承認を得た。

次に、議案第 12 号「和気町子ども読書活動推進計画検討委員会設置要綱の制定について」事務局に説明を求めた。

鈴木社会教育課長 子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき和気町子ども読書活動推進計画を策定するため、和気町子ども読書活動推進計画検討委員会を設置すると説明した。

徳永教育長 説明について意見・質問を求めた。

有正委員 法律制定は平成 13 年となっているが、なぜこのタイミングなのか。

鈴木社会教育課長 理由は承知していない。

國友委員 この要綱を作れと指導があったのか。

鈴木社会教育課長 早急に作成するように県からの指導があった。

有正委員 いつまでに和気町子ども読書活動推進計画を策定するのか。

鈴木社会教育課長 本年度末までには作成する。

徳永教育長 その他に意見・質問を求めたが特になく、全会一致で承認を得た。

次に、報告第 4 号「異物混入について」事務局に説明を求めた。

万代教育次長 佐伯学校給食共同調理場での異物混入について報告をした。

徳永教育長 報告について意見・質問を求めた。

國友委員 実際には稚魚なのか。

万代教育次長 はっきり判らない。現在、納入業者である岡山県学校給食会へ報告し調査を依頼している。

國友委員 焼き煮干しの中に入っていたということだが、どのような作業内容となるのか。

万代教育次長 炒めていると報告を受けている。作業工程には問題ないと聞いている。

徳永教育長 学校給食会を通じて納入した物であり、袋から鍋に直接投入し加熱している。学校給食会にも報告をしている。

國友委員 他市でのことであるが、異物混入事故が多発している。

徳永教育長 他市では、異物混入事故は全て公にする規程を設けているところもある。それは外部委託が増えたこともあり、そのような対応をしている。

國友委員 危機管理マニュアルの整備をするべきである。

徳永教育長 学校園に指導をする。その他に意見・質問を求めたが特になく、次に、報告第 5 号「職員の新型コロナウイルス感染について」事務局に説明を求めた。

万代教育次長 4 月 19 日判明の感染者が町職員であると報告した。保健所等による聞き取り調査により、職場における濃厚接触者は無く、職場環境についても特別な対策の必要は無いとの判断をいただいております、4 月 20 日以降も通常状態で業務を行っている」と報告した。

徳永教育長 報告について意見・質問を求めた。

(略)

徳永教育長 以上で、議事を終了し、その他の項目「令和 3 年度和気町教育委員会開催日程について」事務局より報告を求めた。

万代教育次長 令和 3 年度教育委員会の各月の日程について説明した。8 月を除き、基本的に月末の木曜日を予定している。

徳永教育長 意見・質問を求めたが特になく、つづいて「新型コロナウイルス感染症対策につ

	いて」事務局より報告を求めた。
万代教育次長	4月以降の町内感染状況（5例目～11例目）、岡山県がステージ3になったことによる緊急対策、町行事や学校での対応について報告した。
徳永教育長	報告について意見・質問を求めた。 学校教職員は緊急事態宣言が発出されている兵庫県から通勤している者がいる。県教育委員会から在宅勤務の要請もあり、本人が希望すれば在宅勤務とすることとした。
国定学校教育課長	県からの通知では、県立学校では感染者や濃厚接触者がかなり出ているようである。
徳永教育長	今のところ和気町では学校関係者での感染者はいない。
國友委員	年度当初の家庭訪問は実施しているのか。
徳永教育長	学校へ保護者に来てもらい懇談を実施している。
国定学校教育課長	これは働き方改革の関係もあり、持ち上がり担任の場合はしないとか希望者だけに限る等の流れがあったが、今年度は学校で懇談の形で実施しているところが多い。
徳永教育長	その他に意見・質問を求めたが特になく、つづいて「子育てふれあいセンターの跡地利用について」事務局に報告を求めた。
万代教育次長	今年度から子育てふれあいセンターの移転に伴い、跡地の普通財産を教委委員会が借り受け、社会教育団体等へ貸出することを報告した。
徳永教育長	報告について意見・質問を求めたが特になく、つづいて「長寿命化計画について」事務局に報告を求めた。
吉房教育総務課主任	令和2年度末に作成した、「和気町学校施設長寿命化計画概要版」「抜粋資料」を用いて報告した。
徳永教育長	報告について意見・質問を求めた。
齊木委員	計画にあげていることで予算措置は保障されるのか。
吉房教育総務課主任	この計画にあげることで国庫補助対象の要件となる。
國友委員	この計画の中に学校施設の耐震化に関する内容が見受けられない。耐震化と長寿命化との関係はどうなっているか。
万代教育次長	耐震化については和気小学校のプール更衣室を残し、その他の施設は完了している。
國友委員	これから時が経てば、また耐震化が必要なことがでてくるのではないのか。長寿命化というカテゴリーの中に耐震化も含まれていくのか。
万代教育次長	耐震化は終了しており、それも旧法に基づいている施設が対象となる。新法に基づく施設では耐震化という表現をしない。
吉房教育総務課主任	長寿命化の中で構造躯体の経年劣化を回復する整備となる。
有正委員	具体的な内容では、トイレのドライ化と洋式化だけしか記載されていないがなぜか。
吉房教育総務課主任	今年度に設計費を予算計上していることもあり掲載している。
万代教育次長	現在は、長寿命化計画ができたばかりである。この計画を基に修繕計画を立て予算計上をしていく。

徳永教育長	トイレ改修と多目的トイレの設置については学校からの強い要望もあり、設計費を今年度予算計上しているものである。
國友委員	バリアフリー化にも取組んでほしい。
吉房教育総務課主任	現在の長寿命化計画にも取り入れている。
國定学教課長	和気中学校にはエレベーターが設置されている。
有正委員	該当の子どもができれば対応が必要となる。
徳永教育長	車椅子で上られるようにスロープ等を設置する必要がある。また、段差解消が難しい原因の一つに和気町の小学校は開放廊下になっており、教室の前に段差が設けられていることがある。
有正委員	新しい学校では木をたくさん使っている。木の方が落ち着くので配慮し整備してほしい。
吉房教育総務課主任	木の利用も含めて前向きに検討していく。
徳永教育長	今後はこの計画を基に実施していくので、委員会でも報告をさせていただく。つづいて「研究会のテーマについて」事務局に報告を求めた。
万代教育次長	今年度は年４回（７月・１０月・１月・２月）、１人１テーマで実施したいと報告。これまでと同じテーマでも良いので６月教育委員会でテーマ案の報告をお願いした。
有正委員	テーマを考える上で「小規模校の在り方」は行政課題として逼迫しているのか。
徳永教育長	今年度から３年間、小中学校の在り方を研究する意味で県教育委員会にお願いし、佐伯中学校に小中連携加配として１人配置している。小中の連携について研究して学期毎若しくは前期後期に報告を受けて、それを踏まえて３年間で小規模校の在り方の答申を出すことを考えている。そういったこともあり、年に１回はテーマとして取り上げていただき現状報告し研修に取り入れたいと考えている。３年間でメリット・デメリットを出して教育委員会として議会へも報告をしたい。他にはGIGAスクールの進捗状況や授業の様子も見ていただきたい。
國友委員	タブレットの故障したときや家庭にWi-Fi環境がない児童への対応はどうか。
徳永教育長	故障した場合は保険対応で、修理の期間は予備機を用意している。
國定学教課長	タブレットが替わってもクラウド上にデータはある。
万代教育次長	家庭にWi-Fi環境がないことには大きな課題がある。
有正委員	補助制度があるのでは。
万代教育次長	５０台の貸し出し用Wi-Fiは用意している。
有正委員	リモート授業はできるのか。
國定学教課長	授業配信ができる研修も実施しており、配信自体はできると思われる。
徳永教育長	また、不登校傾向の子どもに対してインターネットを通じての学習支援を実施している。
	GIGAスクール構想のことも踏まえて、研究テーマを絞りたいと思っているので、次回までに考えていただきたい。
	その他に意見・質問を求めた。
有正委員	各小中学校の学校要覧を見て、それぞれの特徴が表れているのか。

國定学教課長	まだ全部が揃っていない。当初面談で各小中学校を回ったときには、それぞれの校長の想いを感じた。
徳永教育長	管理職はアクションプランを作成することになっており、それぞれの想いを反映した教育計画ができていると感じている。
有正委員	我々は要覧でよい。
國友委員	ホームページは充実しているのか。
國定学教課長	コロナウイルスの関係もあり、多くの学校が定期的に情報配信をしている。
徳永教育長	また、小学校は学校だよりを各戸へ回覧し、情報配信をしている。
有正委員	要覧の中で教育の個性化をどのようにピーアールしていくかが大事と思う。例えば、学習指導要領で縛られている部分は内容面ではあるとしても、方法論では随分違うと思う。佐伯小の少人数学級と和気小の大人数学級と同じ指導方法をするとは考えられない。必然的な違いをもっと打ち出すべきと思う。それが学校要覧に出てくるべきであると思う。また、できたら見せてほしいし、機会があればそのように指導をしてほしい。
	それをするのは義務教育学校や小中一貫校を検討する上で重要と思える。議論する中で複式学級とどう違うか。方法論でICTを使ってどうなるのか。技術的なことが大事になってくる。それが上手くいけば小規模の良い形での存続や発展に繋がるのではと思える。1人加配をいただいていることも有効活用をお願いする。
徳永教育長	3年間ではあるが有効活用する。
國定学教課長	保護者向けチラシ「新しい時代の学び」の実現に向けての説明をした。本来はPTA総会で1人1台のタブレット端末の活用方法等の詳しい内容説明を予定していたが、コロナウイルス対策でチラシ配布にとどめたことを報告した。
徳永教育長	広報わけ5月号でも紹介することを報告した。
万代教育次長	その他に配布パンフレット「先生、いまこそ非認知能力です！」を紹介し、次回教育委員会の開催を5月27日（木）午後2時から開会とした。
徳永教育長	閉会挨拶にて散会。

閉会時刻 午後3時50分

議事録署名

委	員	國友	道一	
委	員	有正	省三	
教	育	次	長	万代 明 